

私のランドセル

東栄小学校 6年
中村 友香

みなさん、「あなたの個性とは何ですか。」そう聞かれても、なかなかすぐには答えられないと思います。私も、この作文を書いている時、「自分の個性とは、何だろう。」と、何度も、何度も自問自答をしていました。もしかしたら、ずっと続く問いなのかもしれません。

私は、幼少期、ピンク色やむらさき色が好きで、好奇心おうせいな子供でした。アニメのキャラクターや、友達の服とかも、ピンク系やむらさき系が多く、自然とランドセルを選ぶ時も、うすむらさき色の、女の子らしいデザインの物を選んで買ってもらいました。しかし、成長するにつれて、だんだん考え方も変わっていき、女の子らしくあることよりも、自分らしくあることの方が、大事なのではないかと思うようになりました。また、ヒップホップを習いはじめて、ダンスで自己表現をする中で、自分らしさや個性について、より意識するようになり、ファッションや考え方も徐々に変わっていきました。なので、最近ランドセルを兄のおさがりの黒に変えました。ただ、男の子のランドセルは黒や青、女の子のランドセルは赤やピンクという固定観念が頭をよぎりました。でも、それは誰が決めたのでしょうか。誰でも好きな色は違います。なので私は、思い切ってランドセルの色を黒にしました。翌日、学校に黒色のランドセルで登校したら、「自分らしくていいね。」と、たくさんの人から言ってもらえ、自分の個性が認められた気がして、うれしかったです。個性を認めてくれる、良い友達に恵まれていることに感謝すると共に、自分も友達の個性を認められる人になりたいなと思いました。

私は、ランドセルの色を黒に変えたことによって、自分らしくあることの大切さや、楽しさに気づくことができました。やはり、一

番大事なのは、周りに流されず、「自分の個性」を大切にすることだと思います。この作文を通じて、少しでも、あなたの個性について、考えるきっかけになれば、うれしいです。

